

令和元年度「びわ湖の日」の取組概要

「この夏！びわ活！ガイドブック」を12.5万部 発行！
7月1日「びわ湖の日」を多様な主体とともに盛り上げます！

びわ湖の日(7月1日)から山の日(8月11日)までを重点期間として、「この夏！びわ活！」をキャッチコピーに、森・川・里・湖のつながりを意識しながら、多様な主体とともに琵琶湖にもっと関わる多様な企画を推進します。

提供年月日：令和元年(2019年)6月11日
部局名：琵琶湖環境部
所属名：環境政策課
係名：活動推進係
担当者名：佐藤、赤崎
内線：3453
電話：077-528-3453
Email：biwako-es@pref.shiga.lg.jp

○具体的な事業展開

1) 琵琶湖を きれいにしよう

○びわ湖を美しくする運動

- ・概ね6月23日～7月7日に美化活動を実施
- ・彦根市での取組では、ニゴロブナの放流を合わせて実施(6月8日)

2) 豊かな琵琶湖を 取り戻そう

○びわこルールキッズ2019

- ・びわこルールキッズ釣り大会(7月7日)

○オオバナミズキンバイの駆除

※「滋賀めし」・・・滋賀の豊かな食材を、適塩で美味しく食べるメニュー。
(平成30年 滋賀県とカゴメ㈱が「滋賀めし」メニューコンテストを開催)

3) 琵琶湖にもっと関わろう <令和元年度の重点>

1 森川里湖の つながり

「びわ活ガイドブック」の発行

- ・森、川、里、湖に関わる体験活動等をまとめた「びわ活ガイドブック」を発行
- ・小学生をターゲットとした親子向け冊子を12.5万部配布(6月25日～)
- ・SDGs や多言語で琵琶湖を学ぶ



2 京阪神地域 との連携・発信

びわ湖の日連続講座等

- ・琵琶湖疏水記念館(京都市)において「びわ湖の日」特別展示が開催(7月)
- ・立命館大学連続講座で琵琶湖疏水記念館学芸員が講演(7月14日)
- ・龍谷大学梅田キャンパスで講座開催

3 日本(世界)農業 遺産との連携

東山中学校での「琵琶湖システム」学習

- ・東山中学校との連携により、連続講座を開催し、「ゆりかご水田と水田米」「琵琶湖の水源や森林の役割」について学習

4 民間団体との 協働取組

新 包括連携事業者との協働

- ・「滋賀めし」コンテストメニューの商品化(6月27日～7月24日 平和堂)
- ・近江米を使ったおにぎりの発売(7月1日～15日 ローソン)
- ・びわ活宣言募集(セブン-イレブン)

びわ活フェスティバル

- 日時：6月30日11:00～
場所：ビバシティ彦根
内容：びわ活体験ブース：
おさかなゲーム、間伐材を使った工作、
びわ湖の日クイズ等



新 琵琶湖の価値発信イベント等

- 日時：9月16日10:00～(予定)
場所：イオンモール桂川(京都)
内容：琵琶湖へのメッセージ募集や
展示等。同日、近江米新米PR
と連携して実施
・京阪電車全線に中吊り広告掲載

琵琶湖の価値発見ブース展示

- ・びわ湖の日や日本(世界)農業遺産認定PRを含めたブース展開
- ・日時：6月29日～7月4日
- ・場所：ビバシティ彦根

新 民間団体との新たな連携

- ・県内全域で魚つかみ等の自然体験活動を展開(8月4日)
(日本ボーイスカウト滋賀連盟創立70年)
- ・琵琶湖へのメッセージ募集、募金
(びわ湖大津プリンスホテル開館30年)